

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	地域・在宅援助論Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	前期	教室名	2年教室
担 当 教 員	戸板宏一郎 若本雅美	実務経験と その関連資格	医療機関で看護師としての臨床経験と看護基礎教育の経験を有する			
《授業科目における学習内容》						
本科目は、地域在宅看護の制度、施設にかかわる他職種と連携は、どのように行われているのか理解する。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
地域療養を支えるケア(メディカ出版) 在宅療養を支える技術(メディカ出版)						
《授業外における学習方法》						
地域にある身近な施設や事業所がどのような機能や役割を持っているのか、関心を持つことが大事です。また、介護保険制度は改正されるのでニュースや新聞など、日ごろから関心を持ちましょう						
《履修に当たっての留意点》						
法により類似した用語があります。正しい用語を用いることができるよう、テキストを確認していきましょう						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	退院支援の実際と目的について理解することができる。	テキスト・参考書	履修概要を事前に確認する テキストを読んでくる。授業終了後、授業内容をまとめ提出	
		各コマにおける授業予定	退院支援を開始する時期、かかわる他職種、実際の援助について学習する。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	障害者総合支援法での在宅サービスにどのようなものがあるのか、理解することができる。	テキスト・参考書	テキストを読んでくる	
		各コマにおける授業予定	障害者に対する実際のサービス、対象者、内容について学習する。			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護保険制度の施設サービスについて理解を深めることができる。①	テキスト・参考書	テキストを読んでくる。 2回目、3回目の授業内容をまとめ提出	
		各コマにおける授業予定	介護保険における施設サービスの種類、内容、対象者について学習する。①			
第4回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	介護保険制度の施設サービスについて理解を深めることができる。②	テキスト・参考書	居宅サービス、施設サービス、地域密着型サービスの機能と役割について確認する	
		各コマにおける授業予定	介護保険における施設サービスの種類、内容、対象者について学習する。②			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域包括ケアシステムにおける多職種、機関連携について理解することが出来る。①	テキスト・参考書	テキストを読んでくる。授業終了後、授業内容をまとめ提出	
		各コマにおける授業予定	療養者の生活を支える他職種、他機関を地域包括ケアシステムを通して学習する。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域包括ケアシステムにおける多職種、機関連携について理解することができる。②	テキスト・参考書	テキストを読んでもくる。授業終了後、授業内容をまとめ提出
		各コマにおける授業予定	療養者の生活を支える他職種、他機関を地域包括ケアシステムを通して学習する。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	療養者の生活する場、支援する場にどのような他職種があり、連携の実際を理解することができる。①	テキスト・参考書	テキストを読んでもくる。授業終了後、授業内容をまとめ提出
		各コマにおける授業予定	在宅看護にかかわる他職種と、それらの連携について学習する。①		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	療養者の生活する場、支援する場にどのような他職種があり、連携の実際を理解することができる。②	テキスト・参考書	テキストを読んでもくる
		各コマにおける授業予定	在宅看護にかかわる他職種と、それらの連携について学習する。②		